

市民、団体、地域の事業者のパートナーシップのもと、徹底した省エネルギーとライフスタイルの転換を推進します。また、再生可能エネルギーの地産地消に取り組むことで、地域の脱炭素化を進めるとともに、エネルギーに関する地域外への資金流出を減らし、地域内経済循環にもつなげます。

併せて、食品ロス削減に向けた取組など、3R(リデュース・リユース・リサイクル)を推進するとともに、環境教育の充実や多様な主体と連携・協働した環境美化活動を推進し、廃棄物の減量と適正処理を進めます。

事業名	事業概要	予算額
気候変動適応策の推進		
浸水対策の推進	浸水被害の軽減に向け、気候変動の影響を踏まえ緊急度が高い地区を優先した浸水対策施設の整備を推進します。	3,699,360 千円
省エネ・再エネの推進		
住宅用再生可能エネルギー等導入促進事業	家庭部門における脱炭素の推進を目的として、太陽光発電設備、蓄電池、V2H、燃料電池(エネファーム)の導入に要する費用の一部を補助します。	57,000 千円
新潟地域脱炭素社会推進パートナーシップ会議運営	(再掲) 市内事業者や団体等と行政をメンバーとし、勉強会や情報交換等を通じて、省エネ・再エネなど脱炭素に関する事業展開を支援します。	2,390 千円
ゼロカーボン戦略推進事業	国交付金を活用し、太陽光発電設備の導入等をモデル的に進め、効果を発信することで同種設備の普及を図ります。	30,699 千円
公共施設のZEB関連調査事業	本市の公共建築物の省エネを推進するため、既存施設のZEB化に向けた現況性能把握及び改修設計提案・検討を実施します。	8,000 千円
都心部の戦略的な再開発促進		
市街地再開発事業等の促進	(再掲) 都市再生緊急整備地域の規制緩和制度や市街地再開発事業、優良建築物等整備事業等の補助事業を活用し、民間開発事業を促進します。	656,259 千円
デジタル化・脱炭素化による競争力強化		
【新規】ペロブスカイト太陽電池社会実装推進事業	(再掲) 次世代型太陽電池「ペロブスカイト太陽電池」の原料の産地である本市において、地域の活性化及び脱炭素の加速化につなげるため、同電池の実証支援や普及啓発等により、地域の需要創出を図ります。	8,000 千円
業務効率専門家派遣事業	(再掲) デジタル技術活用による市内中小企業者の業務効率化・生産性向上を図るため、民間専門家派遣を実施し、デジタル化に向けた取組を支援します。	(繰越分) 10,000 千円
LED照明導入促進補助金	(再掲) エネルギー価格高騰の影響を受ける市内中小企業者に対し、消費電力を大幅に抑え、電気料金の削減を図るため、投資効果の高いLED照明の導入を支援します。	(繰越分) 100,000 千円
省エネ・創エネ対応設備導入支援事業	(再掲) エネルギー価格高騰の影響を受ける市内中小企業等に対し、太陽光発電設備等の導入への補助を通じ、電力価格高騰への対策を促し、脱炭素経営を支援します。	(繰越分) 40,000 千円
人材育成支援事業	(再掲) 製造業及び物流業のデジタル化や生産性向上を図る人材を育成するとともに、情報通信業において不足するIT人材の育成を促進するため、研修費用の一部を助成します。	2,300 千円
省力化・省エネ化補助金	(再掲) 製造業及び物流業における、人手不足の緩和や生産コストの削減を図るため、省力化・省エネ化に資する生産設備やデジタル技術の導入に要する費用の一部を補助します。	26,000 千円
生産性向上と持続性の両立に向けたスマート農業技術の導入促進		
みどりの農業推進事業(J-クレジット普及推進事業)	(再掲) 温室効果ガスの排出削減量・吸収量を国が認証する「J-クレジット制度(AG005:水稲栽培における中干し期間の延長)」を活用し、環境に配慮した持続可能な農業を推進するとともに、事業で得られたクレジットにより、地域農業や企業の環境保全活動の活性化を図ります。	6,300 千円

事業名	事業概要	予算額
3Rの推進によるごみの減量		
製品プラスチック分別収集・再商品化実証事業	製品プラスチックの分別収集・再商品化の本格実施に向け、地区及び期間を限定して実証事業を実施します。	1,800 千円
新焼却施設の整備 (亀田清掃センターの建替え)	安定かつ効率的なごみ処理体制を構築するため、令和12年度の稼働開始に向け、亀田清掃センターの建替えを進めます。	1,590,292 千円
食品ロス削減推進事業	エコレシビコンテストの開催や、「20・10・0運動」、「てまえどり」の展開など食品関係事業者と連携した取組により食品ロスの削減を図ります。	6,089 千円
脱炭素社会に向けたバイオマスプラスチック利用促進事業	資源米を原料にしたバイオマスプラスチック製のごみ指定袋を使用してもらうことで、市民への脱炭素社会に向けた機運醸成につなげるほか、農業体験との連携による環境教育を実施します。	84,930 千円
新潟市資源とごみの情報紙「サイチョプレス」	ごみの減量・資源化を推進するため、新聞折込による広報紙を定期的に発行するとともにホームページ・SNSなどで発信し、広く市民にごみ・リサイクルに関する情報を提供します。	17,863 千円
新潟市環境優良事業者等認定制度	環境分野における様々な課題解決に向け、SDGsのゴールやターゲットを意識し、積極的に取り組む事業者等を、環境優良事業者(愛称 ONEカンパニー)に認定し、その取組内容を広く周知します。	241 千円
地域の環境美化の推進		
地域清掃等補助金	町内会・自治会などの地域団体やその他環境美化を推進しようとする団体による、地域での一斉清掃などの美化活動を支援することで、環境美化活動を推進します。	14,961 千円
自然との共生		
【新規】 世界湿地都市ネットワーク市長会議	(再掲) ラムサール条約の湿地都市認証を受けた都市による国内初の国際会議「世界湿地都市ネットワーク市長会議」を、令和8年11月30日～12月2日に本市で開催します。	35,000 千円
【拡充】 ラムサール条約都市推進事業	(再掲) 11月の「世界湿地都市ネットワーク市長会議」の開催に向けて、様々なプロモーション等を展開しながら、都市と自然が調和する本市の特色や保全・利活用の取組を「国際湿地都市NIIGATA」として、内外に発信するとともに、市民団体等の活動への支援のほか、佐潟の再生などに引き続き取り組みます。	27,200 千円
佐潟野鳥観察舎建替事業	能登半島地震の被害等により、国が解体した佐潟野鳥観察舎について、地域からの要望を受け、本市施設として新たに建設することとし、11月に本市で開催される「世界湿地都市ネットワーク市長会議」までの完成を目指します。	(繰越分) 33,000 千円